



例題と解説

例題 1

次の計算をしなさい。 0.3×4

答え 1.2

[例題 1 の解説]

0.3は3を10で割ったものなので、 0.3×4 は 3×4 を10でわったものと同じです。

$$0.3 \times 4 = 3 \times 4 \div 10 = 12 \div 10 = 1.2$$

ひっ算では右図のように計算します。

小数点をそろえずに、整数のひっ算と同じように右にそろえます。

0.3×4 には小数点以下が1つなので、12に小数点以下が1つになるように小数点をうちます。

小数点以下が1つ
↓

$$\begin{array}{r} 0.3 \\ \times 4 \\ \hline 1.2 \end{array}$$

↑
小数点以下が1つになるように
小数点をうつ

例題 2

次の計算をしなさい。 2.8×6

答え 16.8

[例題 2 の解説]

2.8は28を10で割ったものなので、 2.8×6 は 28×6 を10でわったものと同じです。

$$2.8 \times 6 = 28 \times 6 \div 10 = 168 \div 10 = 16.8$$

ひっ算では右図のように計算します。

2.8×6 には小数点以下が1つなので、168に小数点以下が1つになるように小数点をうちます。

小数点以下が1つ
↓

$$\begin{array}{r} 2.8 \\ \times 6 \\ \hline 16.8 \end{array}$$

↑
小数点以下が1つになるように
小数点をうつ



例題と解説

例題 3

次の計算をしなさい。 14.6×13

答え 189.8

[例題 3 の解説]

14.6は146を10で割ったものなので、 14.6×13 は 146×13 を10でわったものと同じです。

$$14.6 \times 13 = 146 \times 13 \div 10 = 1898 \div 10 = 189.8$$

ひっ算では右図のように計算します。

14.6×13 には小数点以下が1つなので、

1898に小数点以下が1つになるように小数点をうちます。

小数点以下が1つ
↓

$$\begin{array}{r} 14.6 \\ \times 13 \\ \hline 438 \\ 146 \\ \hline 189.8 \end{array}$$

↑
小数点以下が1つになるように
小数点をうつ

例題 4

次の計算をしなさい。 4.5×24

答え 108

[例題 4 の解説]

4.5は45を10で割ったものなので、 4.5×24 は 45×24 を10でわったものと同じです。

$$4.5 \times 24 = 45 \times 24 \div 10 = 1080 \div 10 = 108$$



例題と解説

ひっ算では右図のように計算します。

4.5×24 には小数点以下が1つなので、

1080に小数点以下が1つになるように小数点をうちます。

108.0なので答えは108です。

小数点以下が1つ
↓

$$\begin{array}{r} 4.5 \\ \times 24 \\ \hline 180 \\ 90 \\ \hline 108.0 \end{array}$$

↑
小数点以下が1つになるように
小数点をうつ

例題 5

次の計算をしなさい。 3.72×12

答え 44.64

[例題 5 の解説]

3.72は372を100で割ったものなので、 3.72×12 は 372×12 を100でわったものと同じです。

$$3.72 \times 12 = 372 \times 12 \div 100 = 4464 \div 100 = 44.64$$

ひっ算では右図のように計算します。

3.72×12 には小数点以下が2つなので、

4464に小数点以下が2つになるように小数点をうちます。

小数点以下が2つ
↓↓

$$\begin{array}{r} 3.72 \\ \times 12 \\ \hline 744 \\ 372 \\ \hline 44.64 \end{array}$$

↑
小数点以下が2つになるように
小数点をうつ



例題と解説

例題6

次の計算をしなさい。 1.65×3.7

答え 6.105

[例題6の解説]

1.65は165を100で割ったもの、3.7は37を10で割ったものなので、

1.65×3.7 は 165×37 を 100×10 の1000でわったものと同じです。

$$1.65 \times 3.7 = 165 \times 37 \div 1000 = 6105 \div 1000 = 6.105$$

ひっ算では右図のように計算します。

1.65×3.7 には小数点以下が3つなので、

6105に小数点以下が3つになるように小数点をうちます。

小数点以下が3つ

$$\begin{array}{r} 1.65 \\ \times 3.7 \\ \hline 1155 \\ 495 \\ \hline 6.105 \end{array}$$

↑
小数点以下が3つになるように
小数点をうつ

ポイントまとめ

- ・ 小数のひっ算は整数のかけ算のひっ算と同じように計算して小数点をうちます。
- ・ 計算の中の小数点以下の個数と同じになるように小数点をうちます。
- ・ 例えば、 1.08×2.47 であれば $108 \times 247 = 26676$ に小数点以下が4つになるように小数点をうって2.6676となります。